

目的

* AI to Redesign Scientific Exploration

- 「AI for Science の推進に向けた基本的な戦略方針」に定められた具体的なアクションを先導するフラグシップ事業として、我が国の強みを最大限に活かせる重点分野及び戦略ターゲットへの集中投資による世界を先導する科学研究成果の創出並びに世界トップレベルの研究機関・研究者との戦略的な国際連携等を推進。
- 我が国がAI for Scienceにおいて、技術的不可欠性と戦略的自律性を確立し、不可欠な国際研究パートナーとなり、もってAI for Science先進国の地位を築くことを目指す。

事業内容

戦略ターゲット型

- 戦略方針に基づき戦略ターゲットを設定し、集中投資を行うことにより、複数の研究開発課題を束ねたポートフォリオからなる世界から顔が見えるフラグシップ事業として、科学基盤モデル、AIエージェント、次世代AI駆動ラボシステムなどの開発を一体的に推進
 - 産学の共同により先駆的取組を早期実装・ビジネス化、イノベーション創出
 - すでに準備、試行開始している取組を対象
- ◆ 3年後までに達成すべきターゲット
- ①新素材開発速度従来比10倍の潜在力を有するAI駆動マテリアル開発システムの実現
 - ②大規模なデータ取得等を通じて、高機能なバイオ製品や創薬の高効率設計に貢献するバイオ生成基盤モデルを開発
 - ③大型研究施設・研究装置における自動自律化等、大量データの分析能力向上に資するAIエージェント・AI基盤モデル開発
- ◆ 予算規模・採択課題数 (※1)
- ①30億円程度×1課題程度 / 30億円程度×1課題程度 / 10億円程度×4課題程度
 - ②20億円程度×3～4課題程度
 - ③20億円程度×1～2課題程度

(※1) 詳細はARiSE基本方針 (令和8年4月文部科学省研究振興局) を参照

国際・融合型

- 新興・融合分野や戦略方針に定められた重点分野を含むあらゆる分野を対象として、研究力の高い同盟国・同志国等との戦略的な国際連携等により、世界と伍する研究チームを構築し、AI for Science に係る独創的な研究やツール開発・高度化などを推進
 - 新たな勝ち筋の探求、国際的なチャレンジへの参画や国際ベンチマークでの高スコアの達成などの国際トップリーグへの参画を目指す
- ◆ 予算規模・採択課題数
- 2億円程度×20課題程度

そのほか公募にむけた共通事項

- 支援スキーム：科学技術振興機構からの委託
 - 事業実施期間：～令和10年度
 - 支援対象：CO-PI体制 (AI研究者及びドメイン研究者)
 - 資金配分：研究進捗に応じ、追加配賦もあり得る
 - データ：データマネジメントプランの策定
- ◆ スケジュール (予定) (※2)
- 募集期間：5月上旬～6月末
 - 選考期間：7月上旬～9月下旬
 - 研究開始：10月以降

(※2) 詳細はJST HPを参照